



昭和大学歯学部
昭和大学歯科病院

創立 30 周年

発行責任者
編集責任者

病院長 川和忠治
広報副委員長 山本松男
本号編集担当 山本松男

〒145-8515

東京都大田区北千束 2-1-1 TEL 03-3787-1151
ホームページ: <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

口腔外科新任教授挨拶

科長 新谷 悟

この度、6月1日付けをもちまして昭和大学歯学部顎口腔疾患制御外科学教室教授として口腔外科を担当させて頂くことになりました。本学の、「至誠一貫」の建学精神のもと、歯科医療とそのための研究と応用、次世代を担う歯科医師教育を通じて社会に貢献できるように、全力を尽くしたいと思っております。諸先生方をはじめとする関係各位の方々の、一層の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

口腔外科は、顎口腔領域に発生する様々な疾患の治療に携わる診療科であり、医看薬の各分野との連携を最も必要とする診療科のひとつです。関連する分野の先生方の御指導さらには御協力を得て、急速に進展している歯科医療の将来を見据え、社会からの多様な要請に応じて、科学的な根拠に基づいた新しい診断・治療を提供することができればと考えています。具体的には、前癌病変を含めた早期口腔癌の診断、センチネルリンパ節生検・遺伝子診断・抗がん剤感受性試験などを用いた個別化口腔癌治療、3次元モデルを用いた顎変形症の診断・治療、サイナスリフトや仮骨延長などを応用したインプラント難症例に対する治療、漢方や新しい知見からの口腔粘膜疾患の診断・治療を行って生きたいと考えています。常に新しい診断・治療を、歯学部の基礎・臨床講座の先生方はもとより、医学部や薬学部の先生方のご協力、ご助言の元、医局員とともに推進してゆきたいと思っております。

また、口腔外科を通して歯科医学の重要性を伝え、自ら学び考える能力をもった歯科医師を育てるために微力ながら尽力したいと思っております。口腔外科は、隣接医学の先生方との協力の下、さらに発展していかなければならない分野です。次世代の口腔科学を担う多くの優れた人材を育成することが、私の夢であり、そのために今までの経験も含め伝えることができればと考えています。

よりよい臨床、そのための研究、そしてよりよい歯科医師を育てることが私に課された責務であると考えます。顎口腔疾患制御外科学教室は道健一教授と南雲正男教授により築かれた第一口腔外科学教室と第二口腔外科学教室の再編成により誕生した教室です。今までに築かれた臨床、研究、教育の礎に、医局員とともに、さらなる新しい「よりよく」を求め邁進したいと思います。皆様のさらなる御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



歯科病院長表彰 職員サービス向上の励み

広報副委員長 山本松男

平成18年5月31日に、歯科病院職員・部署の日頃の取り組みを評価し、病院長表彰を行いました。表彰理由として、地域病診療連携貢献、訪問診療に貢献、診療及び臨床実習への貢献、コンピューターシステムによる事務効率化などです。以下、受表彰者名。桑澤実希・塚崎弘明・木下潤一朗・勝部直人・綾野理加・代田達夫・樋口大輔・倉林仁美・医事課一同（敬称略）。



昭和大学歯科病院によせられた「患者様の声」と改善結果

歯科病院管理課及び広報委員会では、平成17年度の患者さまよりいただきました「患者さまの声」を集計しました。平成17年度には52通62件のご意見、ご要望をいただきました。

1. 要望 25件

病室の室温調整、車椅子用スロープに雨よけ屋根の設置、車椅子用駐車場スペース拡張、身障者用トイレにオムツ交換ができる場所を設置、小児用便座の設置、病棟に談話室（面談室）設置、投薬院外処方、科名標示再考、呼出（患者）システム、診療ユニット着席時の履き物着脱に差異あり統一を、担当医の診断・技術、診療スタッフの身なり（あごひげ・前髪）や清潔感、入院食に対する要望 等

2. 苦情 23件

診察台うがい用の水のニオイ、診療用医療手袋のニオイ、設備の不備（テレビアンテナ用コネクタカバーの剥がれ）、病院スタッフ（歯科医師・受付・検査技師等）の対応に対する苦情、待ち時間（会計・診療・電話）に対する苦情、病院システム（尿検査・入院の説明） 等

3. 感謝 12件（歯科医師・歯科衛生士・看護師等）

4. その他 2件

平成17年度改善策実施項目

1. 車椅子用スロープに雨よけ屋根を設置しました。
2. 4階女子トイレ内に小児用便座を設置しました。
3. 初診手続記入場所に低い台を新設しました。車椅子あるいは着座にてご記入頂けます。
4. 診療ユニット着席時の履物着脱差異については、小児歯科・矯正歯科・全身管理外来を除き履いたままで着席できる様統一しました。
5. 職員スタッフの接遇マナー教育について、定期的に講習会を開催し実施しております。

設備・備品等の不備についてはその都度対応しております。費用が大幅にかかるものについては、優先度を加味し予算化して順次実行するよう心掛けております。しかし病院スペースが狭いため現実不可能な場合もあります。

患者サービス向上のために、今後もご意見を頂戴し検討していきたいと考えております。



①初診手続記入場所に低い台を新設しました。

②通路・自転車置場に風よけを設置しました

③一階の歯磨きコーナーに仕切りカーテンを設置しました。

④車椅子用スロープに雨よけ屋根を設置しました。